



宗像市・九州旅客鉄道株式会社が包括連携協定を締結  
交通の利用促進による まちの活性化

9月30日(火)、宗像市は九州旅客鉄道株式会社(以下「JR九州」と)包括連携協定を締結します。

宗像市とJR九州はこれまで、特急列車を活用した農産物運搬事業や「おなかた子ども大学」での教育支援など、JR九州が有する広域交通網やまちづくりのノウハウと、宗像市の資源や住環境の魅力を掛け合わせ、地域活性化に取り組んできました。

一方で、人口減少という課題に対し、定住・移住者の増加や交流人口の拡大等、両者が目指すまちづくりをより推進していくため、連携協定を締結することになりました。

本協定では、駅を中心としたまちづくりや地域交通の利便性向上をはじめとする市民サービスの向上を図り、「ずっと住みたいまち宗像」の実現を目指します。

【連携事項(宗像市およびJR九州は、以下の項目について連携し協力して取り組みます。)]

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| (1) 駅を中心としたまちづくり      | (2) 持続可能な交通インフラの構築 |
| (3) 災害につよいまちづくり       | (4) 環境にやさしいまちづくり   |
| (5) 地域活性化に資する取組みと魅力発信 | (6) その他両者が合意した事項   |

【今後の取り組み内容(検討中のものを含む)]

- ・ 将来人口の減少予測に鑑み、人口維持(定住・移住)および交流人口の拡大を目的とした、特急列車の利用補助
- ・ 駅を主要交通結節点とした公共交通ネットワークの連携
- ・ JR九州の乗車券および市内バス(路線バス・ふれあいバスなど)1日乗車券、市内クーポン券等とセットにしたお得なデジタルチケットの造成・販売(令和7年10月1日販売予定)
- ・ 宗像市内における系統用蓄電池事業および地域連携の検討

【包括連携協定締結式]

- ・ 日時:9月30日(火) 10:30~
- ・ 場所:宗像市役所 202 会議室
- ・ 出席者:九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長執行役員 古宮 洋二氏  
宗像市 宗像市長 伊豆 美沙子
- ・ 式次第:(1)開会 (2)出席者紹介 (3)趣旨説明 (4)協定締結  
(5)記念撮影 (6)あいさつ (7)質疑応対 (8)閉会

※本件に関する情報解禁日時は令和7年9月30日(火)10時30分とさせていただきます。

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は事前にご連絡ください  
宗像市地域公共交通政策室 担当:春本、平島、櫻井 TEL:0940-36-9777